

○クガイソウとエゾクガイソウ (山崎 敬) Takasi YAMAZAKI: *Veronicastrum japonicum* (Nakai) Yamazaki and *V. sibiricum* L. in Japan

クガイソウ類はアジア東部に 2 種、北アメリカ東部に 1 種知られ、クワガタソウ連 Veroniceae の中では古い形質を保持している群である。従来アジアのものは 1 種類とされていていたけれど、クガイソウとエゾクガイソウとは色々な形質で明瞭に異なり、別種として扱うのが妥当だと考える。このことはすでに平凡社の「日本の野生植物、草本」第 3 卷 (1981) に述べておいたが、エゾクガイソウを独立種とし、クガイソウをシベリアクガイソウの変種とするなど、分類上の扱いが不適切であったので、改めて両者の分類上の位置をはっきりさせ、その学名を正したい。

クガイソウはエゾクガイソウに比べて全体に小形であり、輪生する葉は節ごとに (4-) 5-6 (-8) 枚、花序は長さ 10-25 cm、花には長さ 1.5-3 mm の萼と同長かやや長い花柄があり、萼片は花期に長さ 1-1.5 mm、花冠は長さ 5-6 mm、花冠裂片の先は一般に尖る。エゾクガイソウは全体に大形で、輪生する葉は節ごとに (5-) 7-8 (-10) 枚、花序は長さ 20-40 cm、花は殆ど無柄で、あっても 1 mm 以下、萼片は花期に長さ 2-3 mm、花冠は長さ 7-8 mm、花冠裂片の先は円いかやや鈍い。このように明らかな違いがあるので、両者は別種として扱うのが妥当と考える。問題は両者と大陸のシベリアクガイソウとがそれぞれどのように関係しているかである。シベリアクガイソウは全体に大型で、節における輪生葉の数が多く、花は大きく殆ど無柄である。この点ではエゾクガイソウによく似ている。ただ花序は無毛であり、花冠裂片の先は尖る。両者は同一の種類として扱うのがよいであろう。しかしエゾクガイソウは樺太と北海道に分布し、シベリアクガイソウとは明瞭に異なり、両者の間に連続する形は見られない。分化の程度の低い別種としてもおかしくはないが、外形はよく似ているので、亜種関係のものとして扱うのが適当と考える。これに対しクガイソウはシベリアクガイソウとはかなり異なるので、別種として扱うのがよいと思う。北九州にあるツクシクガイソウは茎や葉に毛の多いけれど、その他の特徴はシベリアクガイソウと同じであり、朝鮮では両者の変異は連続的である。両者は変種関係の差異として扱うべきものであろう。

クガイソウは花序の軸に毛があるが、紀伊半島、四国、九州中部には無毛のものがあり、変種ナンゴククガイソウという。伊吹山のものは全体小形でイブキクガイソウと呼ばれる。以前に、栽培すると普通品と同じになるので区別する必要ないと書いたが誤りで、二十数年栽培しているが小形のままであり、同じ場所に栽培している普通品とは異なる。品種程度の区別はしてもよいのではないかと思う。

クガイソウを独立種とする場合、学名に最も関係する Rafinesque の論文をみるとことができなかつたので手がつけられなかつた。最近ハーバード大学で研究している高相徳志郎氏をわざわざしてコピーを送つてもらったので、ようやく学名をきめることができた。同氏に厚く御礼申し上げる。Rafinesque (1820) は Thunberg の Fl.

Japonica にてくる *Veronica virginica* L. を引用している。Thunberg は長崎と大阪でクガイソウを観察し、これを *Veronica virginica* L. と考えて報告したものである。ただ Thunberg は原品の標本を入手せず、観察のみにとどまったようである。それは井上書店から複刻された Thunberg の Fl. Japonica の末尾に中井猛之進氏が詳しい解説を載せているが、その中に Thunberg が観察しただけで標本を作らなかつたものの目録があるが、*Veronica virginica* L. もその中にあるからである。Rafinesque は Thunberg の *Veronica virginica* L. を引用し、これはアメリカのものとは異なるものだとして新しい学名 *Eustachya japonica* Rafin. を載せているが、それだけの短い文であって、どのように異なるか、新種がどのような形のものかはなにも述べていない。1820 年頃では日本の植物があまりアメリカに入っているとは思ないので、Rafinesque は実物を見ずに、分布が離れているというだけで、新名をつけたと考えざるをえない。実物をみていればもう少し具体的な記述があるはずである。いずれにしろ Rafinesque の学名は具体的な記述がないので正式な名としては使えない。正式な学名は *Veronica virginica* L. var. *japonica* Nakai (1912) から始まる。

これ等の学名は次のようになる。異名の詳細は原寛氏の日本種子植物集覽にあるので省略する。

Veronicastrum sibiricum (L.) Pennell var. *zuccarini* (Koidz.) Hara in Journ. Jap. Bot. 16: 160 (1940), Enum. Sperm. Jap. 1: 282 (1948); Yamazaki in Journ. Jap. Bot. 27: 64 (1952).

Nom. Jap. Tsukushi-kugaisō.

Distr. N. Kyushu and S. Korea.

Type. Kyushu (no leg., no. 908-233-412, NBV, not seen).

subsp. *yezoense* (Hara) Yamazaki, comb. nov.

Veronicastrum sibiricum (L.) Pennell var. *yezoense* Hara in Journ. Jap. Bot. 16: 161 (1940), Enum. Sperm. Jap. 1: 282 (1948); Yamazaki in Journ. Jap. Bot. 27: 65 (1952).

Veronica sachalinensis Borissova in Fl. U.R.S.S. 22: 496 (1955).

Veronicastrum sachalinense (Borissova) Yamazaki in Satake et al. ed., Wild Fl. Jap. Herb. Pl. 3: 107 (1981), nom. seminud.

Nom. Jap. Ezo-kugaisō.

Distr. Hokkaido and Sakhalin.

Type. Sakhalin, Toyohara (H. Hara, Jul. 28, 1936, not. seen).

Veronicastrum japonicum (Nakai) Yamazaki, comb. nov.

Eustachya japonica Rafinesque in Ann. Gén. Sci. Phys. 6: 97 (1820), nom. illeg.

Leptandra japonica (Rafin.) Rafinesque, Med. Fl. 2: 21 (1830) in text., nom. illeg.

Veronica japonica (Rafin.) Steudel, Nom. Bot. ed. 2: 757 (1841), nom. illeg.

Veronica virginica L. var. *japonica* Nakai in Bot. Mag. Tokyo 26: 170 (1912).

Veronica sibirica L. var. *japonica* Nakai in Journ. Jap. Bot. 19: 7 (1943).

Veronicastrum sibiricum (L.) Pennell var. *japonicum* (Nakai) Hara in Journ. Jap. Bot. 16: 160 (1940), Enum. Sperm. Jap. 1: 281 (1948); Yamazaki in Journ. Jap. Bot. 27: 64 (1952).

Nom. Jap. Kugaisō.

Distr. Honshu (except Pref. Wakayama).

Type. Pref. Nagano, Yatsugatake, Umagaeshi (Y. Yabe, Aug. 17, 1902, Lectotype, TI).

form. **humile** (Nakai) Yamazaki, comb. nov.

Veronica sibirica L. var. *humile* Nakai in Journ. Jap. Bot. 19: 7 (1943).

Veronicastrum sibiricum (L.) Pennell var. *humile* (Nakai) Hara, Enum. Sperm. Jap. 1: 281 (1948).

Nom. Jap. Ibuki-kugaisō.

Distr. C. Honshu (Mt. Ibuki).

Type. Pref. Gifu, Ibukiyama (R. Yatabe, Aug. 1, 1881, Holotype, TI).

var. **australe** (Yamaz.) Yamazaki, comb. nov.

Veronicastrum sibiricum (L.) Pennell var. *australe* Yamazaki in Journ. Jap. Bot. 27: 64 (1952).

Nom. Jap. Nangoku-kugaisō.

Distr. C. Honshu (Pref. Wakayama), Shikoku and C. Kyushu.

Type. Shikoku, Pref. Tokushima, Tsurugisan (T. Akazawa, Jul. 29, 1949, Holotype, TI).

(東京大学 理学部附属植物園)